



# 名和小だより

学校教育目標 よく考え工夫する子 思いやりのある子 がんばりのきく子  
(未来のための三つの心 **自立心** **向上心** **思いやりの心**)

## 2学期もよろしくお願ひ致します

今年の夏休みは、行動制限の無い夏としてスタートしましたが、感染の拡大に伴い気を遣いながらの行動となりました。そのような中でも子ども達にとっては家族の方とゆっくりと過ごす時間があり、思い出に残る夏休みになったことと思います。

さて、2学期は色々なことに挑戦する場面が多くあります。挑戦するためには強い気持ちが必要です。1学期と同様に日頃の一つの一つの活動を大切に、当たり前前活動をしっかりと認めて褒めて、自分に自信を持たせて、挑戦する強い気持ちを育てていきます。多くの挑戦、経験を通して子ども達が成長できるように進めて行きます。そのためにもお子さんの頑張りへの温かい声がけと共に教育活動が滞りなく実施できますように感染対策へのご協力を2学期もよろしくお願ひ致します。

### 自ら挑戦した子ども達 自己ベストの更新

7月27日(水)二中地区水泳教室記録会が開催されました。令和元年までは市民プールで市内の児童が一斉に介して記録会が開催されていましたが、市民プールがなくなり、コロナ禍でも開催できる方法として各中学校区での開催となりました。大和千真君の力強い選手宣誓で競技が始まりました。広瀬小の選手ともお互いに競い合い、そして、声を掛け合い、同じ中学に進む仲間として切磋琢磨することができました。



記録会には名和小から22人の選手が参加し、17人が自己ベストを出すことができました。その中には初回の練習から10秒近くタイムを縮めている選手もいました。自ら挑戦し、継続したからこそこのような結果にもつながりました。記録会には参加しませんが、自らの水泳の力を伸ばすために練習だけに参加した児童が12名もいました。それぞれが自分の目標を持ち、挑戦したことが素晴らしいです。

- 6年 男子 松田直也、柳澤青空、安西郷将、大平翔琉、反野怜央、福島柚希  
松本晴遥、丸橋翔月、簾野敦史、神藤煌温、大和千真
- 6年 女子 栗原愛実、佐藤美月、干川那優、石橋 琳、清田美杏、茂木徠愛  
原 美月、新井莉緒那
- 5年 男子 遠藤駿斗、金子玲曖、辻野海飛、辻野空飛、土屋富雅、矢島暖大  
横尾一颯、和佐田大翔
- 5年 女子 新井結有、上島志織、大橋彩那、黒田遥香、富澤 心、岩井心優  
鬼形紗英

#### 【県大会出場者】

- 大和千真 (50m 自由形) 8位入賞
- 栗原愛実 (50m 自由形) 5位入賞
- 干川那優 (50m 背泳ぎ) 自己ベスト更新
- 佐藤美月 (50m バタフライ友好レース) 1位入賞
- 栗原愛実、干川那優、上島志織、茂木徠愛 (200m フリーレー) 3位入賞



## 5年 「進んで協力して活動し、友情を深めよう！」

7月19日（火）本来であれば臨海学校の中日に当たる日です。この日に5年生は一日使い、臨海学校に代わる行事を計画し開催しました。臨海学校と同じように班分けをし、全員が何かの係りを受け持ち、各活動が充実するようように責任をもって取り組んでいました。この日を迎えるために各係りごとに話し合いを何回も行い、説明の方法や模擬練習などを繰り返して準備を進めてきました。自分たちの計画・運営で学年全体を動かすことは初めてでもあります。いざ、本番になるとなかなか思うように説明ができず全体を動かすことができません。でも周囲の仲間は何とか理解し協力しようとする姿勢が見られました。お互いにそれぞれの立場が分かるからこそその行動です。今回の活動の目的でもあります。そして、さすが5年生です。お互いに見たり聞いたりしている内に、説明する人もポイントを押さえるのが上手になり、聞き手に分かりやすい説明ができるようになってきました。臨海学校は初日より、二日目、三日目と子ども達の成長が見られます。今回の活動でもお互いの活動から見て学び、時間と共に子ども達の成長が言葉や動きにはっきりと見られました。『進んで協力して活動し、友情を深めよう！』をテーマに取り組んだ今回の活動ですが、色々な立場を経験できたことで、頭で理解したことをどのように行動に表現するのか、学年全員が学ぶよい機会となったようです。

2学期からの5年生が楽しみです。

### 日程

- 1 結団式
- 2 レクリエーション
- 3 キャンドルサービス
- 4 海（プール）で泳ごう
- 5 解散式



## 2学期の行事の実施に向けて

多くの学校行事を2学期は実施予定でいます。必要な感染対策は実施をしながら通常の開催に近づけたいと考えています。そのためには、校内での感染拡大にならないことが必要です。そこで、改めてお願いを致します。

○朝の健康観察で体調不良や微熱がある際は無理をせず、休ませてください。家庭内で体調不良者、発熱者等が発生した場合は、できるだけ登校をご遠慮ください。

また、熱中症対策としましても外でのマスクは外すように声かけをしていきます。子ども達自身にも周囲の状況を見ながら自分で判断ができるように学校でも指導をしていきます。子ども達が安心して外せるようにするためにも安心できる環境作りにご協力をお願い致します。

